

大阪府立天王寺高等学校
Osaka Prefectural TENNOJI High School

天高の教育がめざすもの

一質実剛健にして自由闊達なるべし

国際社会で活躍する真のリーダーの育成をめざし、「授業第一主義」「鍛錬主義」「本物志向」を教育方針の三本柱としている。また、生徒には部活動等の課外活動にも積極的に取り組み、文武両道を体現するよう求めている。

■めざす学校像 ～日本一の高校をめざして～

- ・大阪を代表する公立高校として、教育のあるべき姿を追求し、府民から信頼され、誇りとされる学校
- ・社会に貢献する高い「志」を持ち、世界を変える駆動力を持った人間性豊かなリーダーを育成する学校
- ・全てにおいて「チーム天王寺」として組織的に一丸となって取り組む学校

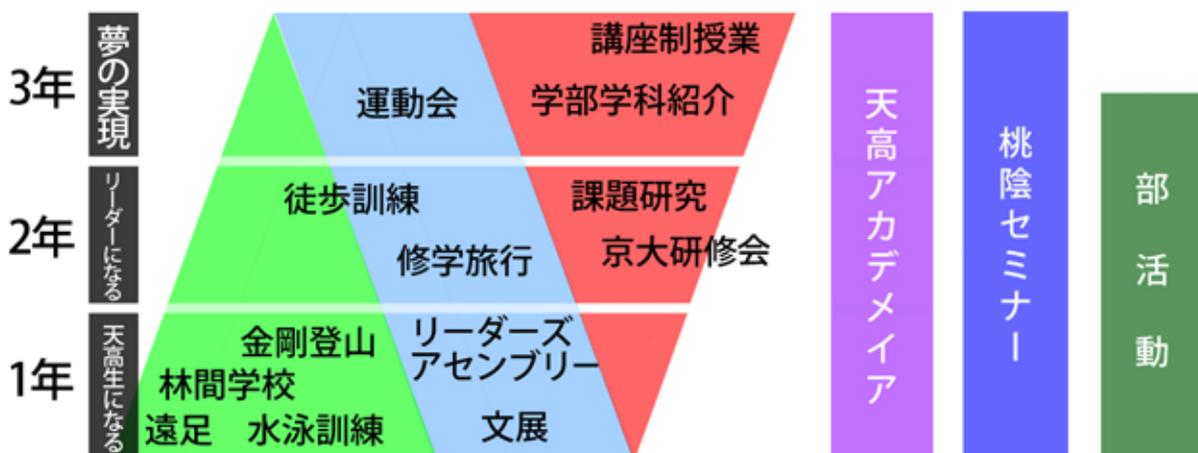
■育みたい生徒の力

- 理想に向かって努力する推進力、及び失敗から学び、決してあきらめない粘り強さ
- 自ら課題を見出し、自ら学び、自ら深く考え、自ら判断することができる自主・自律性
- 科学的思考力や豊かな国際感覚の育成を通じた将来を見通す力と、社会に貢献し、世界を変えようとする意欲と駆動力
- 他者をリスペクトし、多様性を認め、協働し、共に高めあう「場」を生み出す「つながる力」

いつしか天高で謳われ語り継がれるようになった、天高生の気質を表わすことばがある。

秀才を誇らず野人を誇り 名門をいわず実力をいう。
明朗にして適度に楽しむことを忘れない。

天高の3年間



天高の概要

設置学科

令和6年度 文理学科 第1～3学年 各9クラス 全27クラス

教育課程

基礎力の充実、及びバランスの取れた総合的学力の養成をめざしたカリキュラムを編成しています。
1年生では共通、2年生から生徒の希望により文科・理科の選択を行ない、「志」の実現をめざします。

※下記の表は令和6年度入学生（第79期生）の教育課程表の概要を示したものであり、科目名など実際のものとは異なることがあります。また、年度により変更することがあります。

◆教育課程表◆

令和6年度入学生(第79期生)のカリキュラム

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	
文 理 学 科	1年	共通	現代の国語	言語文化	地理総合	理数数学Ⅰ	基礎物理	基礎化学	基礎生物	総合英語Ⅰ	エッセイライティングⅠ	体育	保健	芸術Ⅰ	創知Ⅰ	H	R																				
	2年	Humanities Course(文科)	発展国語Ⅰ	古典探究	古典講読	歴史総合	公共	理数数学Ⅱ	理数数学特論	化学生物演習	総合英語Ⅱ	ディベートディスカッションⅠ	体育	保健	家庭基礎	創知Ⅱ	H	R																			
		Science Course(理科)	発展国語Ⅰ	古典探究	歴史総合	公共	理数数学Ⅱ	理数数学特論	理数物理	理数化学	理数生物	総合英語Ⅱ	ディベートディスカッションⅠ	体育	保健	家庭基礎	創知Ⅱ	H	R																		
	3年	Humanities Course(文科)	発展国語Ⅱ	古典探究	古典講読	社会選択	社会選択	理数数学Ⅱ	数学演習A	化学生物演習	総合英語Ⅲ	エッセイライティングⅡ	体育	創知Ⅲ	H	R																					
		Science Course(理科)	発展国語Ⅱ	古典探究	社会選択	理数数学Ⅱ	数学演習B	SS物理・生物選択	SS化学	総合英語Ⅲ	エッセイライティングⅡ	体育	創知Ⅲ	H	R																						

2学期制

前 期	4月	入学式 前期始業式
	5月	
	6月	前期中間考査
	7月	
	8月	夏休み
後 期	9月	前期期末考査
	10月	後期始業式
	11月	後期中間考査
	12月	冬休み
	1月	
	2月	後期期末考査 卒業式
	3月	後期終業式

45分7限授業

ホームルーム	8:10 ~
第1限	8:20 ~ 9:05
第2限	9:15 ~ 10:00
第3限	10:10 ~ 10:55
TEA TIME	
第4限	11:10 ~ 11:55
第5限	12:05 ~ 12:50
昼 休 み	
第6限	13:35 ~ 14:20
第7限	14:30 ~ 15:15
ホームルーム・清掃	15:15 ~
下校	17:00
完全下校	18:05
公式戦直前は	18:30 完全下校



標準服

式典や校外での研修会などで着用します。



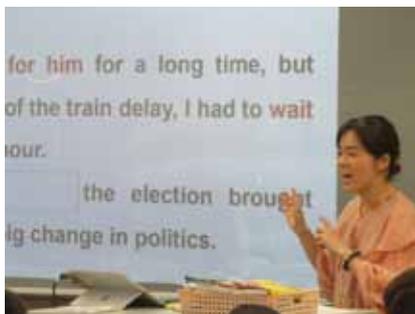
校歌が聞けます。

授業第一主義

基礎科目である国語・数学・英語は毎日授業があり、徹底した継続指導をおこなっています。“勉強は学校で”“授業で勝負”が浸透しています。

国語科

「人」に関わるあらゆるものを理解し表現するうえで基本となる言葉。その言葉と向き合い、自己を探求し、自己表現のさらに先にある他者を理解する力と、的確な表現力の育成をめざします。読書と授業を通して、温故知新に基づく新しい自己に繋がります。



芸術科

芸術科では、音楽・美術・工芸・書道のうちから1科目を選択します。無数の表現を知り、自己との対話から自身の答えを導き出す—芸術にはたった1つではない沢山の答えがあります。芸術の時間、共に活動する友人や沢山の芸術家たちの表現を通して幅広い視点と表現の可能性を学び、「自己の表現とは何か？」を、芸術を楽しみながら考えていきます。

家庭科

衣食住、家族・福祉、消費生活などに関する知識や技術を習得し、生涯にわたって家庭生活の充実向上を図る力を育む教科です。自らのライフプランを実現するため、主体的で実践的な態度を育てます。またグローバルかつ科学的な視点から家庭生活や持続可能な社会のあり方を考えます。

理科

私たちの地球には多種多様な生き物が生息し、その真下にある燃焼や摩擦などの小さな化学的、物理的な現象から、太陽・地球などを取り巻く大宇宙の科学に至るまで、我々人類が育ててきた自然科学は今なお日々大きな前進を遂げています。更なる発展は君たちの活躍にかかっています。私たちと共に学習・研究し、その発展に大いに寄与しようではありませんか。



地歴・公民科

地理総合、地理探究、歴史総合、世界史探究、日本史探究、公共、政治経済、倫理の全科目を開講しています。

古今東西の先人たちの英知・足跡から学び、未来において社会と切り結ぶ—その為に個々の事象の背後にあるものを洞察し、論理的思考を組み立てる力を養います。



英語科

3年間にとどまらない、将来、英語を用いて活躍できる人物を育成します。特に発信力の養成に力を入れ、「読む・書く・聞く・話す」の全てを授業の中で行います。言語的な分野はもちろん、さまざまな知識・理解とその発表にも繋がります。

数学科

天高の数学は、「答え」さえ出せば済むものではありません。「考え方」が問われます。つまり自ら考え、その道筋・論理を表現する力が問われるのです。この力をつけるためには、授業を第一にすることが肝要です。積極的に自ら動き出すこと。グループワーク、ペアワークも行います。数学の深遠に触れながら、一緒に楽しく数学をマスターしましょう。

保健体育科

1・2年次では身体を鍛えることを主とし、多くの分野・種目に挑戦します。3年次では、生徒自身で種目を選択し、自主的に計画をたて実施する、生涯スポーツの基盤作りをめざします。授業の成果は運動会、長距離走大会、耐寒訓練などの学校行事につなげています。

生徒の声

●天高の最大の魅力はやはり授業だと思います。先生方は1コマ45分の時間内でポイントを伝えようと、練りに練った授業をしてくださいます。それを意識の高い仲間と共に受けられるのですから、とても刺激的です。ただ天高は、授業一辺倒なわけではありません。私自身も、先生方や友達のサポートのおかげで、授業はもちろんのこと、部活動や課外活動まで多くのことに挑戦できました。

学習講座（新入生対象）

高校での学習はどのような点に留意すればいいのか。中学とはどう違うのか。— 新入生が高校生活を始める直前に、学習講座を設けています。国語、数学、英語を中心に学習方法を説明します。学校での勉強を大切にすることが進路実現につながることを理解してもらいます。

講座制授業（3年生対象 2月実施）

大学入学共通テスト終了後、2月下旬の国公立大学二次試験まで、志望大学別に「講座制授業」を実施しています。全教科、過去の入試問題を分析し、教員の総力を挙げて指導しています。

授業例：東大・京大国語、阪大英語、京大数学、医大物理、京大日本史他

土曜日の取り組み

令和6年度は、土曜授業（午前中授業）を8回行います。また、授業のない土曜日にも学校を開放し、様々な企画を実施しています。平日だけでなく、土曜日にも”学校で、みんなで、学習を！”と多くの生徒が、部活動と並行して、活用しています。

■桃陰セミナー

教室を開放し、静かな環境で学習ができるとともに、本校を卒業した現役大学生に“卒業生スタッフ”として協力してもらっている自学自習システムです。授業内容などの学習の質問だけでなく、大学生活や進路について、教員とは違った切り口でアドバイスを受けています。

■部学習

部活動のある土曜日に、練習を行わない午前もしくは午後に部活単位で学習に取り組んでいます。

■土曜講習

発展的内容の演習や、基礎的内容の確認など、生徒の様々なニーズに応じて実施している不定期の取り組みです。

創知Ⅰ～Ⅲ

創知Ⅰ

課題研究の基礎、研究倫理、情報等の内容を含んだ天高独自の授業で、教科横断的な授業を展開します。後期から実施するサイエンスイングリッシュでは、創知Ⅰで実施した研究について留学生（大学院生）に対して英語でのプレゼンテーションを行います。

創知Ⅱ

2年生全員が1年間通して課題研究に取り組みます。また前期にはディベートの基本を身につけた後、クラス対抗戦も実施しています。

創知Ⅲ

数学分野に特化した探究活動を文系理系にかかわらず実施しています。



「創知」と課題研究

課題研究（2年生「創知Ⅱ」）

主体性、探究力、課題発見・解決力等を育成するプログラムであり、生徒自身が研究テーマを設定して1年間通して研究活動を実施します。京都大学、大阪大学、大阪公立大学等と連携し、大学の先生からの指導助言等を得ながら研究を深めていきます。3月には研究内容を論文にまとめ、また、体育館において研究発表会（ポスターセッション）を行います。

令和5年度 論文テーマ（抜粋）

電気抵抗と温度の関係 / ドミノ倒しにおける間隔と終端速度の関係 / でんぷん糊の作製方法および接着力測定方法の模索 / ブラジルナッツ効果を回避する方法 / コオロギの成長と密度効果の関係 / 環境DNA分析を用いた淀川水域におけるオオカナダモの分布調査 / 球面三角形の五心の存在についての初等幾何的アプローチ / ビュフォンの針 / 対話型AIを信仰対象とする宗教は成り立つのだろうか / 水面に物が落下する状況下でのオノマトペの比較

鍛錬主義

天高の行事は楽しいだけでなく、心身を鍛えるものが数多くあります。互いに協力することでより強い絆が生まれます。

遠足（5月） 学年別に神戸、京都、奈良へ行きます。



運動会（5月）



大正9年から続く伝統種目“陸上ポート”

3年生のみで行う伝統行事“ファイヤーストーム”

水泳訓練（7月）

1年生の希望者を対象に「国立若狭湾青少年自然の家」（福井県）にて2泊3日で実施。府下では今やほとんど実施されていない伝統行事で、毎年約200名が参加し、規律ある集団生活の中、泳力の向上を図っています。

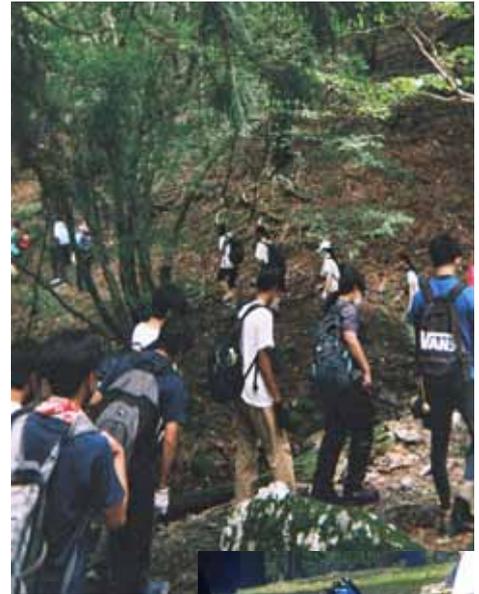


入学式	遠足 運動会	京大研修会 前期中間考査	前期中間考査 水泳訓練 林間学校	Road to GL Learning Days	文化展示発表会 前期末考査
4月	5月	6月	7月	8月	9月

林間学校 (7月)

山岳スキー部OB会所有の「あしび山荘」(奈良県東吉野村)で、1年生が1泊2日の野外生活を体験。昭和46年より50年以上続く伝統行事で、電気・ガス・水道のない大自然の中で心身ともに鍛え体力の向上を図るとともに、共同生活をする事により互いを理解し助け合う精神を養っています。

いくつもの 溪流を渡り、あしび山荘へ。



夕食準備→

文化展示発表会 (文展 9月)



修学旅行 (令和5年度 東北方面)



合唱コンクール (11月)

1年生がクラス対抗で実施。



長距離走大会 (1月)

1・2年生全員が参加。
長居陸上競技場でおこないます。



耐寒訓練 (2月)

1年生は金剛登山、
2年生は信貴山を越えて奈良へ。



修学旅行 サイエンスデイ	合唱コンクール 文楽鑑賞	後期中間考査	能楽鑑賞 長距離走大会	耐寒訓練 後期末考査	リーダーズアセンブリー
10月	11月	12月	1月	2月	3月

本物志向

天高では、第一級の“本物”に直接触れることによって、視野を広げ知識の深化を図っています。様々な分野の専門家を招いて講義を受け、また校外に出て研究の現場に臨んでいます。その多くはSSH (Super Science High School) 事業、ならびにGL (Global Leaders High School) 事業の一環としておこなっています。

天高アカデミア

(SSH・GL事業)

大学の先生や研究者の方々による講演会を定期的実施しています。専門的な研究内容について詳しくお話していただくだけでなく、質問にも答えてくださります。天高アカデミアに参加して研究者の道をめざす生徒もいます。年間15回程度、平日の放課後に実施。3回程度は英語での講演も実施しています。

(令和5年度抜粋)

第1回「環境DNAで探る水中生物の世界」(神戸大学大学院 教授 源 利文 先生)

第5回「僧侶と考えるワタシの煩惱」(三津寺 服受囑 加賀 俊裕 先生)

第8回「クリックケミストリー」(近畿大学 教授 北山 隆 先生)

第12回「原子力」(スウェーデン放射線安全局 長官 Nina Cromnier 先生)

第14回「ゴミ箱と廃棄物工学」(大阪公立大学 准教授 水谷 聡 先生)

《生徒の声》

●初めてのアカデミアだったのですが、気づきや考えさせられる場面が多くて面白かったです。質疑応答の場面ではすごく緊張して頭が真っ白になりかけました。しかし、生徒一人一人に丁寧にそしてわかりやすく答えてくださり、質問できた達成感とともにうれしく感じました。私は環境DNAのことだけでなく、先生が発見に至るまでの出来事や「興味があることはどんどん調べよう。高校での選択が全てじゃない」という言葉を知ることができました。講義として聞く側は発表している方の考え方や生き方も知ることができているのではないかと感じました。環境DNAの話は比較的理解がしやすかったのですが、時々わからないところや理解しにくいところもあり、勉強して知識をもっともって得て、これからのアカデミアで理解ができるようになりたいと強く感じました。

●テーマを教室で聞いたときに、仏教の歴史や最新情報などを知れるのかなと思っていたら、すごく自分の心に刺さるというか、まさに自分と1対1の深く考えさせられる時間になりました。今日話を聞いて、一人一人の物の見方によって世界はどんどん変わって見えるし、私も1つの箱のようなものにおさまっているだけではダメだなと思いました。

●非常におもしろいご講演であった。ごみは身近なものであり、燃やして処理していることは当然知っていたが、その処理について考える学問の存在は知らなかった。現在環境を守ることが重要視される中で、人間が生み出しているごみの処理やその在り方について考えることは極めて重要であり、いくつかある社会問題の中でその重要度は高いと考える。



医系ライフ

(SSH事業)

大阪国際がんセンターで実施する2日間の病院実習で、臨床だけでなく研究やリハビリ等、チーム医療を学べる研修です。本校卒業生である総長の松浦成昭先生をはじめ、卒業生の方々のご協力で行われている本校独自の研修です。

《生徒の声》

●ICUや内視鏡治療の現場を見学したり、電気ショックや腹腔鏡の実習をしたり、忘れられない貴重な体験をさせていただきました。なかでも特に記憶に残っているのは手術室の見学です。従来の開腹手術はもちろん、胸腔鏡やロボットを用いた手術も行われていて興味深かったです。感謝の気持ちを忘れず、この経験を糧に、勉強など学生生活を頑張りたいと思います。

●私が身をもって痛感したことはドクターだけでは患者を救うことはできないということです。看護師、病理医、検査技師…数えだすとキリがない程の人たちの力が合わさってやっと1人の患者を救うことができるのです。皆さんが仰っていた「医療はチームプレーだ」という言葉がとても印象的でした。

芸術鑑賞

3年に1度、クラシックやミュージカル、演劇を鑑賞しています。作品だけでなく、その背景も探ります。

令和5年度 日本センチュリー交響楽団 モーツァルト 歌劇「フィガロの結婚」序曲 他

令和2年度 音楽座ミュージカル「SUNDAY」アガサ・クリスティー原作

古典芸能鑑賞

国語科授業の一環としておこなっている行事で、毎年、1年生は能楽を、2年生は文楽を鑑賞しています。古来、庶民に愛好され、芸術にまで高められた芸能を肌で感じることによって、日本文化への理解を深めようとするものです。

面をつけて歩いてみます
大槻能楽堂にて



サイエンスデイ (SSH事業)

本校が中心になり、大阪府内外の公立校、私立校とともに課題研究発表会をおこなっています。学校間の垣根を越えて、生徒どうしが研究交流を通し、高め合っています。



■大阪サイエンスデイ

大阪府の拠点校として、大阪府のSSH校や課題研究を実施している高校から参加者を募り、大阪府生徒研究発表会を開催しています。

第1部 令和5年10月21日(土) 午後 天王寺高校 ポスターセッション (R5年度136本参加)

第2部 令和5年12月17日(日) 午後 大阪工合大学梅田キャンパス

※特設サイト <http://osd.tennoji-hs.jp> 参加校の代表チームによるオーラル発表 (R5年度59本)

■近畿サイエンスデイ

近畿北陸のSSH校で本校と連携している高校を中心に実施する課題研究発表会。翌年度の全国大会での活躍をめざして、質疑応答、ディスカッションを重視した発表会を実施しています。いずれのサイエンスデイも大学の先生の審査や指導助言等が得られる貴重な機会です。

近畿北陸SSH8校(連携校):

金沢泉丘(石川)、藤島(福井)、膳所(滋賀)、堀川(京都)、津(三重)、奈良(奈良)、神戸(兵庫)、天王寺(大阪)

ウルトラレッスン (SSH事業)

大学や研究所等と連携し、発展的な内容の講義・実習・研修等を実施しています。

(近年の実施内容)

- ・環境DNAを用いた生物種の推定法
- ・大阪工業大学での土木・建築に関する研修

科学オリンピック (SSH事業)

本校では積極的に科学オリンピックへの参加を勧めています。1年生には、興味関心に応じてまずは参加してみる、2、3年生は興味関心や専攻に応じて挑戦してみることを目標に、各種目のガイドンス、講座等も実施しています。

(近年の顕著な成績)

R5: 全国銅賞1名・全国出場3名

R4: 日本代表候補1名・全国出場7名

R3: 全国銀賞1名・全国銅賞1名・全国出場6名

R2: 日本代表候補1名・全国金賞1名・全国出場2名

R1: 国際大会銀メダル1名・全国銀賞2名、銅賞2名・全国出場6名

H30: 全国銀賞2名・全国出場2名

H29: 全国銀賞3名・全国出場4名

天高の進路指導

課題研究や学校行事、部活動に積極的に取り組むことによって自分がやりたいことを明確にし、大学入学を通過点として、社会に貢献できる人材を育成する－これが天高の進路指導の理念です。「自分は将来どのように社会に関わり貢献したいのか、そのためには何が必要なのか」を考えるために、天高では1年次から様々な場面設定を行っています。天高生には積極的にたくさんの体験をして、充実した高校生活を送ってほしいと願っています。

3年間の進路指導計画



大学研修会

本校では、ほとんどの生徒が大学への進学を希望しているため、高大連携事業が盛んです。1年入学時から高校生が参加できる大学の企画や行事、講演会を紹介し、積極的に参加できるようにしています。天高独自で企画する大学研修会には、京都大学研修会と東京大学研修会があります。単なる施設見学に終わるのではなく、本校と各大学とのつながりを活かした講義、体験、大学生・大学院生との交流を行っています。生徒はこれらの経験によって、知的刺激を受けて視野を広げ、進路実現へのモチベーションを高めています。



iPS細胞研究所での講義の様子

■京都大学研修会（2年生全員）

それぞれ希望する学部・研究所で研修を受けます。大学の先生による講義や、京大に通う卒業生と交流します。

【実施日】令和5年6月2日・3日

【研修先】文学研究科 生命科学研究科 法学研究科 経済学研究科
医学研究科 農学研究科 人間・環境学研究科 薬学研究科
工学研究科 基礎物理学研究所 エネルギー理工学研究所
iPS細胞研究所 生存圏研究所 防災研究所



東京大学本郷キャンパス

安田講堂前にて

■東京大学研修会（1・2年生希望者）

【実施日】令和5年8月4日・5日

【研修先】工学部、農学部、文学部の講義と施設見学 現役東大生（天高卒）との交流会

《生徒の声》

【京大研修会】私は答えがはっきりと決まっていないことを長時間考え続けるのは苦手で、研究というものにも苦手意識がありました。しかし、研究員の方々の話を聞くと、それぞれが目的とおよその予測をもって研究をすることで、効率的に論理的に、多くの視点を持って研究をすることができているのだと思いました。何を目的とするのかをはっきりと心の中に持って、自分に最適な進路選択をしたいと思います。

【東大研修会】「とても賢い大学」という印象から「自分の興味をより高度なステージまで追求できる教育機関」という印象が変わった。自分の中で興味を持つ分野が、この大学だったら自分の求める以上の深い段階まで追求できるかもしれないと、遠い存在から近い存在へと変わった。

学部学科紹介 (3年生6月)

天高を卒業した大学3・4回生と大学院生から、大学の学部・学科、研究内容、そして受験勉強等、多くの貴重な話を聴く機会です。

3年生は先輩の話に励まされ、気持ちを新たに受験に向かいます。

令和5年度は、12分野35名の卒業生が協力してくれました。



薬学部分科会

合格者報告会 (1・2年生3月)

大学入試で合格した3年生を招き、合格に至るまでの苦労や学習の工夫、どうやってつらい受験期を乗り越えたのかといった具体的な話を、1・2年生全員に伝えてもらいます。身近な先輩の体験談を聞くことで、夢の実現に向けて、今から具体的に何をしていくべきなのかを考える機会となっています。今回は、6名の3年生合格者が来てくれました。

Learning Days (3年生希望者 夏休み)

通常授業最終日翌日から、学校を7時から19時まで開放し、自学自習をするプログラムです。通常授業日から長期休暇に入るタイミングで、通常授業日と同じリズムで、夏季休業中の期間をより有意義に効果的に過ごすことができ、自学自習を長時間行うことで、知的体力を養います。この時期は、これまでの学習の復習や弱点補強など、自ら学習内容を組み立てることで、自己分析力、計画力、克己心を育て、受験期を最後までやり切る土台形成の仕上げを行います。

■過去3年間の主な大学合格者数

大学\卒業年	令和4年	令和5年	令和6年
東京	2(2)	7(5)	6(4)
京都	54(32)	47(31)	51(30)
大阪	50(30)	46(33)	45(28)
神戸	50(35)	37(24)	32(25)
大阪公立	56(40)	45(25)	66(44)
大阪教育	9(9)	11(10)	5(4)
京都工繊	5(0)	4(2)	4(3)
国公立計	314(198)	276(174)	290(183)
同志社	167(68)	138(47)	157(54)
関西学院	91(57)	62(38)	63(42)
関西	93(42)	72(36)	88(46)
立命館	98(42)	79(35)	129(65)
慶應義塾	3(1)	1(0)	8(1)
早稲田	10(2)	7(0)	7(2)
私立計	649(314)	518(240)	551(253)

現役生・既卒生込み ()内は現役生の人数

■医学部医学科(国公立大学)合格者数

卒業年	合格者数	主な合格先
令和6年	25(7)	京都1(0)、大阪1(1)、神戸1(1)、大阪公立4(2)、奈良県立医科4(1)、和歌山県立医科7(2)、福井3(0)、浜松医科1(0)、島根1(0)、長崎1(0)、琉球1(0)、
令和5年	31(12)	大阪1(0)、名古屋1(1)、神戸3(1)、大阪公立6(1)、京都府立医科2(1)、三重2(1)、奈良県立医科2(1)、福井1(1)、和歌山県立医科9(5)、山梨1(0)、徳島1(0)、愛媛1(0)、琉球1(0)、
令和4年	22(7)	大阪3(1)、神戸1(1)、大阪公立5(3)、北海道1(0)、福井1(0)、三重1(0)、岡山1(0)、鳥取1(0)、徳島1(0)、高知1(0)、京都府立医科1(0)、熊本1(0)、奈良県立医科1(0)、琉球1(0)、和歌山県立医科1(1)

部活動

文武両道をモットーとする天高では、部活動がさかんです。生徒どうし、またOBとのつながりも強く21の文化部と19の運動部が熱心に、楽しく活動しています。

■昨年度の実績（近畿大会以上）

競技かるた部・・・第47回全国高等学校総合文化祭 大阪府代表チーム副将として第4位

第45回全国高等学校選手権大会 団体戦出場・個人戦ベスト8

第9回近畿地区高等学校小倉百人一首かるた大会 大阪府選抜チーム七将として優勝

第19回全国高校生かるたグランプリ 大阪府選抜チーム六将として準優勝

書道部・・・国際高校生選抜書展（書の甲子園）入選



●数学研究部

普段は数学オリンピックの問題や自作問題を話合っ合って解いて、日々数学を楽しんでいます。兼部しやすく、誰でも歓迎します。共に「数楽」を楽しめますか？

●社会研究部

当部活動では地理や歴史、公民など社会科に関して研究したり議論したりしています。研修旅行等もあります。普段の活動は週2回なので兼部しやすく、自由な雰囲気です。

●生物研究部

生物の飼育、発表の場に向けての研究、文展の準備を中心に活動しています。興味のある人は生物実験室へ！へびやうなぎなどたくさんの生き物たちをお待ちしています。

●書道部

こんにちは！書道部です。部員は男女合わせて七名で、普段は火・金曜日に活動しています。文展ではパフォーマンスや団扇・菓の販売をしているので是非いらしてください！

●情報研究部

情報研究部ではプログラミングや、文展に向けてのゲーム制作など情報に関する研究を行っています。多くの部員が兼部していて運動部に兼部している人もいます。

●茶華道部

茶道は毎週火曜日、華道は月2回水曜日に活動しています。茶道は裏千家流、華道は嵯峨御流の外部講師をお呼びしています。ほっと一息つけるそんな部活です。

●美術部

自由な雰囲気の中わきあいあいと活動している、成長を形に残せる部活動です！コンクールや合宿もありとても充実しています。No Art No Life！

●図書部

毎週木曜日に、しおりを作ったり好きな本について話したりしています。勉強との両立や兼部もしやすいです。ぜひ北館2階図書室に来てください。

●演劇部

モットーは「どこにでも行ける、何にでもなれる！」役者はもちろん脚本、照明、音響等の役割があり、舞台上立たなくても大活躍！ぜひ一緒に素敵な舞台を創りませんか？

●家庭科部

普段は手芸や料理をしながら活動をしています。自分たちの作りたい料理やものを自由に考えて挑戦し、達成に向けて取り組んでいます。

●放送部

学校行事があるところに放送部の影あり！行事の司会の他に、発声・滑舌の練習やNコンに向けての準備もしています。またお昼の放送ではCDのリンクエストも募集しています！

●音楽部

音楽部では、それぞれ好きな時に活動しています。バイオリン、ピアノなど様々な方法で音楽を楽しんでいます。私たちと天高で素敵なミュージックライフを過ごしましょう！

●吹奏楽部

こんにちは！コンクールや文展、定期演奏会など、演奏機会は盛り沢山。吹奏楽は文化部の花形！初心者さんも大歓迎です。ぜひわたしたちと一緒に音楽を楽しみましょう♪

●物理研究部

物理を楽しむ部活動です！物理の得意、不得意関係なく、物理を楽しんで実験や研究を行っています！兼部もしやすいので興味があればぜひ物理実験室まで！

●軽音楽部

青春の音を奏で、みんなへ幸せを運ぶ。そんなライブにすべく、部員一同食堂で日々励んでいます！

●フォーク部

毎日自由参加で、各々が好きなジャンルの音楽や楽器を演奏して、楽しく活動しています。2ヶ月に1度の校内ライブも行っていきます！

●FAN(ファン)

主に募金活動やバザーを通じて、水に恵まれないアジア諸国に井戸を寄贈しています。他の部とは全く異なる魅力とやりがいがあり、世界が広がります！

●化学研究部

化学に関する様々な実験や研究を校外に発表するとともに、ピスマス結晶やトンボ玉などを文展で発売しています。化学に興味のある人はぜひ化学実験室へ。

●文藝部

イラストや文章など、オリジナリティー溢れる作品が集まる部誌を発行しています！個性豊かな部員たちと共に、あなたも自由に楽しい創作ライフを送りませんか？

●囲碁将棋部

活動は主に練習対局で、年に数回ある大会に向けて日々励んでいます。活動日は大会を除き平日のみです。勉強との両立もしやすく、初心者の方も大歓迎です。

■昨年度の実績（近畿大会以上）

卓球部・・・第77回近畿高等学校卓球選手権大会（男子ダブルス・男子学校対抗）出場
 第38回近畿高等学校新人卓球大会（男子学校対抗）2回戦進出
 山岳スキー部・・・令和5年度全国高等学校体育大会【インターハイ】（男子団体）出場
 第69回近畿高等学校登山大会（男子団体）出場
 剣道部・・・第61回近畿高等学校剣道大会（女子団体）出場
 水泳部・・・第7回近畿高等学校新人水泳競技大会（男子4×100mリレー・男子4×100m
 メドレーリレー・男子100mバタフライ・男子100m自由形・男子50m平泳ぎ）出場
 硬式テニス部・・・第21回近畿公立高等学校テニス大会（男子団体）ベスト8
 第12回近畿公立高等学校テニス大会（男子個人）ベスト16
 ラグビー部・・・第31回日・韓・中ジュニア交流競技会 U-17日本代表



<p>●ハンドボール部</p> <p>私たちハンドボール部は中央大会、近畿大会出場に向けて忙しい天高生活の中、共に切磋琢磨しながら楽しむことを忘れず、1日1日の練習を大切に取り組んでいます。</p>	<p>●柔道部</p> <p>「柔道は人間教育」という言葉を知っているか？ 肉体に精神、柔道で得られるものは山よりも高く、海よりも深い。是非、柔道場へ来てくれ。熱い戦士達が待っている！</p>	<p>●ソフトテニス部</p> <p>プレーする人と応援する人がひとつになる天高のソフトテニス部はとにかく最高です！そこで良いプレーをし、1歩でも上に行けるよう日々練習を頑張っています！</p>	<p>●硬式テニス部</p> <p>私たちは近畿大会出場、そしてさらに上を目指します。皆テニスが好きだからこそ、向上心をもって部活に取り組んでいます。私たちと一緒にテニスを楽しみましょう。</p>	<p>●女子バスケットボール部</p> <p>女子バスケットボール部では、なんでも話し合える関係を自分たちで作り上げ、日々限られた時間の中で協力し、考えながら、工夫して練習に取り組んでいます。</p>
<p>●競技かるた部</p> <p>礼に始まり礼に終わる。雲の上の格闘技とも呼ばれる競技かるたでは、天高生活に欠かせない体力や精神力を養うことができます。天高かるた部で最高の青春を！！</p>	<p>●山岳スキー部</p> <p>月1の登山を軸として平日は校内でのボルダリング・トレーニングに励んでいます。夏合宿ではアルプスへ、春合宿では近畿を飛び出して少し離れた山にも登りに行きます。</p>	<p>●体操部</p> <p>体操は身体能力の向上だけでなく、自己表現や礼儀も学べます。ほとんどが初心者ですが、練習環境に恵まれ、部活同士刺激し合いながら上達しています！</p>	<p>●男子バレーボール部</p> <p>初心者も多く、楽しく、また全力で共に高め合っている部活です。近畿大会出場を目標に、メンバー全員が1つのチームとして“支え合う”ことを大切に活動しています！</p>	<p>●卓球部</p> <p>初心者から経験者まで、個性豊かな仲間たちと共に近畿大会を目指し日々楽しく練習しています。私達と一緒に、卓球で青春時代を彩ってみませんか？</p>
<p>●男子バスケットボール部</p> <p>男子バスケットボール部では、限られた時間の中を全力でプレーし、質の高い練習を行っています。また、バスケットを通じて礼儀や行動力を養うことができます。</p>	<p>●フットボール部</p> <p>部員は全員初心者！スティックを使ったスピード感あふれるプレーが魅力。日々、切磋琢磨し、楽しく練習に励んでいます。高校生活をサッカーと共に過ごしてみませんか？</p>	<p>●ワグナーフォーゲル部</p> <p>春夏秋冬移り変わる季節の中で、山が見せる様々な色彩を目にし、のんびりと登頂をめざします。自由度が高く、和気あいあいとしたアットホームな部活です。</p>	<p>●剣道部</p> <p>日々の稽古では、初心者も経験者も各々の課題に対し集中して取り組んでいます。またお互いに切磋琢磨しながら、チームワークも大切にしています。</p>	<p>●陸上競技部</p> <p>陸上競技は勝敗を争うのではなく、己の限界に挑むスポーツです。競技場と同じタータンで練習できる、という恵まれた環境で頭をフル活用して質の高い練習をしています。</p>
<p>●女子バレーボール部</p> <p>仲間と共に一つのボールを繋ぐバレーボール部。普段は楽しく、練習は真剣に、皆全力で活動しています。初心者も経験者も大歓迎です！バレーで青春を謳歌しませんか！？</p>	<p>●サッカー部</p> <p>私たちサッカー部は目標に向かって、練習や試合に励んでいます。練習も自分たちで考えて話し合いながらより良いものにできるようにしています。ぜひ来てください。</p>	<p>●ラグビー部</p> <p>ラグビー部は全国大会出場を目標に活動しています。ラグビーは心身共に成長できるスポーツです。部員のほとんどは初心者です。ラグビーを通してBIGになりましょう！</p>	<p>●水泳部</p> <p>水泳部では全員が中央大会に出場することを目標に活動しています。昨年は1年生にして近畿大会に出場する人もいました。初心者も経験者も共に切磋琢磨しています。</p>	<p>●野球部</p> <p>大阪大会で上位に入ることを目標に、限られた時間の中で質の高い練習を心がけ、楽しく真剣に練習しています。天高野球部と一緒に野球をしましょう！</p>

国際社会のリーダーをめざして

「多様性」がキーワードになる現在、価値観の異なる世界で学ぶものは多い。本校同窓会の協力のもと、平成8（1996）年、本校創立百周年を迎えたのを機に、天王寺高校はオーストラリア・ホランドパーク高校と姉妹校提携を結び、相互交流を開始しました。平成16（2004）年にSSH校（スーパーサイエンスハイスクール）の指定を受けて以降、海外研修を拡大、台湾の臺北市立第一女子高級中學・桃園市立武陵高級中學と姉妹校提携を結んでいます。

現在は本校生徒が現地で活動する機会と、海外の高校が本校を訪問する機会を増やし、オンライン交流も含め、本校生徒が様々な形で海外の高校生と出会う機会を設定しています。

天高から海外へ

■海外セミナーツアー（SSH・GLHS事業）

これまでにイギリス・ケンブリッジ大学やアメリカ合衆国・MITおよびハーバード大学、台湾の姉妹校での研修・交流、またアメリカ西海岸の企業訪問を実施しています。希望者対象の研修です。令和5年度夏には、4年振りに大阪GLHS10校合同海外研修を実施、サンフランシスコにおいて、批判的思考法（critical thinking strategies）についての講義を受け、プレゼンテーションを行いました。また、現地大学生・研究者と交流したり、フィールドワークを行いました。

- ・令和5（2023）年 3月5日（日）～3月7日（火）臺北市立第一女子高級中學訪問
7月29日（土）～8月5日（土）大阪GLHS10校合同海外研修@ UC Berkeley
- ・令和6（2024）年 3月4日（月）～3月6日（水）桃園市立武陵高級中學訪問
3月5日（火）～3月7日（木）臺北市立第一女子高級中學訪問
7月27日（土）～8月3日（土）大阪GLHS10校合同海外研修@ CSUEB（予定）

天高から海外へ

■令和5年度は台湾・オーストラリア・インド・フィンランドの高校生が本校を訪問しました。
R.5.9.20 ホランドパーク高校（オーストラリア）との交流



コミュニケーション能力の育成

■Road to GL (Global Leaders)

平成28年度から夏季休暇中に5日間で実施している希望者対象のAll Englishの学内留学プログラムです。世界各国からの外国人留学生とともに、グローバルな問題を英語でディスカッションし、自分の将来・目標を本気で考える機会です。一番の目的は自分を見つめなおし、自分の可能性を最大限に引き出し、「答えのない社会」を生き抜く自己変革力を身につけることです。



128年の歴史

- 明治29年(1896年) 大阪府第5尋常中学校として創立。大蓮寺境内(現天王寺区下寺町1丁目)で授業を開始。その後、天王寺区上本町8丁目に移転、大阪府立天王寺中学校と改称。
- 大正8年(1919年) 現在地 大阪市阿倍野区三明町に新築移転。
校歌(現「黄塵はるか」)制定(下欄掲載)
- 昭和23年(1948年) 学制改革により大阪府立天王寺高等学校となる。
夕陽丘高等学校との間で生徒・教官交流。
- 昭和29年(1954年) 新校歌制定(小野十三郎作詞)
- 平成5年(1993年) 新校舎竣工・移転(体育館以外全面移転)、
理数科設置。
- 平成8年(1996年) 創立100周年
- 平成14年(2002年) 45分7限授業開始。
- 平成16年(2004年) SSH(スーパー・サイエンス・ハイスクール)
に指定。この後も現在まで5回連続で再指定を
受け続けている。
- 平成21年(2009年) SSH大阪府の中核拠点校に指定。
- 平成23年(2011年) 進学指導特色校として文理学科設置。
- 平成28年(2016年) 普通科を閉じ、全クラス文理学科募集となる。
創立120周年
- 令和4年(2022年) SSH再指定。(～令和6年度)
- 令和6年(2024年) SSH科学技術人材育成重点枠に指定。



大蓮寺の仮校舎
(天王寺中学1期 松野芳太郎 画)



天王寺中学 1期生

創立記念講演

本校は4月24日の開校日を創立記念日としています。毎年、校長先生が旧制天王寺中学・天王寺高校の歴史について「創立記念講話」を、また平成23年度からは天高卒業生による「創立記念講演会」を行なっています。先輩からの熱いメッセージに刺激され、「天高魂」を受け継いでいく行事です。平成28年度には創立120周年を迎え、記念式典を挙行了しました。

<記念講演>



平成30年度 市川 伸一氏(天高24期) 東京大学教育学部教授(当時)

平成31年度 中島 宏氏(天高28期) 関西電力常務執行役員国際事業本部長(当時)

令和4年度 辻川 圭乃氏(天高28期) 弁護士・辻川法律事務所

令和5年度 松浦 成昭氏(天高23期) 大阪国際がんセンター総長・大阪府がん協会会長

120周年式典 垂 秀夫氏(天高32期) 外務省アジア太平洋局審議官(当時)



1919年に制定された校歌(現「黄塵はるか」)は、現在も、運動会や新入生を迎える行事で、応援歌として歌われています。

黄塵はるか

黄塵はるか隔てたる

ここ城南の別天地

紅萌ゆる桃陰の

学びの園の露うけて

勤しむ我ら若人の

胸は希望に満るかな

黄塵はるかが
聞けます。



らくらく通学

